

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	知能機械工学特別実験第一		
英文授業科目名	Advanced Laboratory in Mechanical Engineering and Intelligent Systems 1		
開講年度	2005年度	開講年次	
開講学期	前学期・後学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法		単位数	6
科目区分	電気通信学研究科-知能機械工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	知能機械工学専攻		
担当教官名	各指導教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
博士前期課程では修了時に修士論文を執筆することが求められる。修士論文を目指した研究を指導教官の指導のもとで実施するが、研究においてはそれぞれの研究テーマに即した実験を行う。実験を通して研究の進め方や成果のまとめ方を学ぶ。2年間の研究の成果として修士論文を執筆することを目標とする。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
卒業研究、輪講

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>
なし

<b>【授業内容とその進め方】</b>
各指導教官が指示する。

<b>【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】</b>
各指導教官がそれぞれの基準で評価して合格または不合格を与える。

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

### 【オフィスアワー：授業相談】

各指導教官が指示する。

### 【学生へのメッセージ】

博士前期課程における研究は卒業研究よりさらに高度な内容となり、学会等での発表に耐える成果が求められる。研究の面白さや楽しさを体験できるよう努力して欲しい。

### 【その他】